

## 令和4年度 見直しをする施策

(資料1-2 「令和4年度当初予算(案)の主な施策」の再掲)

(単位:千円)

局部名	事務または事業名	事業費 ( )内は前年度	主な内容
保健福祉局 高齢障害部	障害者の移動費用助成	309,641 (313,891)	<p>障害者の移動費用に係る助成について、より支援が必要な障害者のニーズに対応するため、総合的な見直しを実施</p> <p>(1) 通所交通費助成【拡充】            拡充対象者：医療的ケアを必要とする者            強度行動障害を有する者            拡充内容：タクシーを追加</p> <p>(2) 自動車燃料費助成【拡充】            助成対象 R3：燃料費 → R4：燃料費及び車両維持費            助成方法 R3：助成券(一括交付)            → R4：現金給付(分割給付)</p> <p>(3) 福祉タクシー            初回配付枚数 R3：60枚 → R4：30枚            追加最大交付枚数 R3：250枚 → R4：280枚            ただし、生活保護受給者は、通院費が医療扶助から支給されるため、追加交付対象から除外</p>
環境局 環境保全部	事業者向け 再生可能エネルギー 設備導入支援	5,000 (4,000)	<p>ニーズに的確に対応するため、助成制度を見直して実施</p> <p>(1) 中小事業者向け省エネ設備導入費助成【拡充】            R2・3年度、申請多数により抽選となったことを踏まえ、上限額を見直し、助成機会(件数)を増加            補助上限額 R3：100万円 → R4：50万円            補助件数 R3：3件 → R4：10件            補助率 1/3</p> <p>(2) 太陽熱利用給湯システム等導入費助成            利用用途が限定的であり、近年申請なし(R1~0件)のため、より用途が幅広く、需要の高い(1)に統合            R3：1件 → R4：0(廃止)</p>
教育委員会 学校教育部	英語教育支援員配置	0 (15,632)	<p>令和2年度からの小学校英語の教科化への対応として配置していた英語教育支援員について、教科化への対応が十分行われたことから、配置を終了</p> <p>H30~R3：12名(各区2名)配置 → R4：配置を終了</p>